

子どもを交通事故から守りましょう！

- ★ 道路を渡るときは、横断歩道を渡りましょう。
- ★ 信号が赤のときは止まり、青のときは右と左をよく見て、車が来ていないかを確認しましょう。
- ★ 道路を横断中も、車が来ていないかよく確認しましょう。
- ★ 道路や車のそばでは、絶対に遊ばないようにしましょう。
- ★ 道路には飛び出さないようにしましょう。
- ★ 自転車に乗るときは、ルールやマナーをしっかりと守りましょう。



保護者のみなさまへ

子ども達は興味があると、そのことに夢中になって、周囲の状況が目に入らなくなり、危険なことの判断ができなくなります。

通学路だけでなく、塾や遊びのために利用する道路に潜む危険を子どもの目線で確認してください。

小さい子どもは、抽象的な言葉「危ない」「注意しなさい」では理解できません。具体的に「なぜ危ないのか」「どう注意したらいいのか」を教えましょう。

なぜ交通ルールやマナーを守ることが大切なのかを理解させ、「自分の命は自分で守る」ことを身につけさせましょう。

この機会に、交通安全について子ども達と一緒に考えましょう！！